

平成30年度 南信高等学校総合体育大会柔道競技 実施要項

1	大会名	南信高等学校総合体育大会柔道競技大会
2	主催	南信高等学校体育連盟
3	共催	南信柔道連盟
4	後援	駒ヶ根市教育委員会
5	主管	南信高等学校体育連盟柔道専門部
6	期日	平成30年 5月12日(土)～ 5月13日(日)
7	会場	駒ヶ根市武道館
8	日程	5月12日(土) 計量 9:30～ 会場準備 10:00～ 15:30 男女団体戦 女子個人戦 5月13日(日) 8:30～15:30 男子個人戦
9	参加資格	競技団体規定等による資格   全日本柔道連盟登録完了者
10	参加制限	男子団体1校1チーム(エントリー選手5～8名、監督1名) 女子団体1校1チーム(エントリー選手3～6名、監督1名) 男子個人(各校各階級8名) 60、66、73、81、90、100、100kg超級 7階級 女子個人(各校オープン) 48、52、57、63、70、78、78kg超級 7階級 4月から柔道をはじめた生徒については安全確保のため参加不可とする。 大会1カ月前に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。 皮膚感染症については、発症の有無を医療機関で確認する。発症の疑いや発症している選手については原則大会参加を禁止する。 組み合わせについては南信高体連のHPに掲載する。 男子団体戦最低5名女子個人戦は最低3名の登録を必要とする。 オーダー提出は12日(土)10:00までに出場順オーダー用紙を提出すること。 <b>男子団体 選手5名 補欠1名 女子団体 選手3名 補欠1名</b> なお提出後のオーダー変更は認めない。
11	参加料	1人につき500円
12	競技規則	国際柔道連盟試合審判規定及び今大会特別ルールによって行う。
13	競技方法	男女団体戦についてはリーグ戦で行う。 男女個人戦についてはトーナメント戦を基本とする。 試合時間はすべて4分間とする。 団体戦における「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。なお僅差は「指導差が2」とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。 個人試合及び団体試合代表戦における「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」または「僅差2」以上とする。同等の場合は、延長戦をゴールデンスコア方式(時間無制限)で行う。
14	表彰	男女団体上位4校・男女個人上位4名に賞状を渡す。
15	上位大会への出場権	正式大会名   長野県高等学校総合体育大会柔道競技 男女団体戦上位8校及び男女個人戦各階級上位8名が県大会の出場権を得る 正式大会名   北信越高等学校総合体育大会柔道競技 男子団体戦上位4校女子団体戦上位3校 男子個人戦各階級上位8名女子個人戦上位4名が北信越大会への出場権を得る。 <b>また男女団体戦及び男女個人戦各階級の優勝者は全国高校総体への出場権を得る。</b>
16	その他	大会申込みは、学校毎南信高等学校体育連盟に申込むこと。
17	問合せ先	(南信高体連柔道専門委員長) 辰野高等学校 百瀬 渡